



はたらく×あそぶ×まなぶ
ソトとナカと未来へつながる

鬼土間
ONI-DOMA KINASA

おにどま つうしん

第14号 2021.8

おすそわけ食堂スタートしました！

6月28日、家で使いきれない食材を持ち寄ってみんなでごはんをつくって食べる「おすそわけ食堂」を開催しました。もっと気軽に鬼土間に来ていただきたいと地域内にお声掛けし、大人13名、子ども5名が参加。ピザとスープをつくることだけ決めておき、当日集まった食材を見て、どう調理するかを考えました。鬼無里に移住された元イタリアンシェフのアドバイスで本格的なピザとシイタケの出汁がきいた野菜スープが完成！特製の野草茶や甘酒の差し入れもあり、贅沢な食事会になりました。みんなでつくった料理をシェアすることで、お互いの距離がグッと縮まり、鬼無里のあれこれ情報交換の場にもなりました。「おすそわけ食堂」は、月1回開催し、**7/25は「羽釜ごはんとやたら」、8/29は「おやき」**です(チラシ参照)。ご参加お待ちしております！

ピザ窯は1時間前から火入れをします



ソーセージ、ピーマン、
ブルーチーズや
おもちのピザも！



角切り野菜のスープ

干しナスの
あえ物とごみ



何でもつくっちゃう
戸谷 けさ子さん

鬼無里内でも
なかなか行き合えな
い人とここで合えて、
お話しながら食事が
できて、とてもうれ
しかったです。

清泉女学院大学(文化交流論)のフィールドワークの報告会が行われました

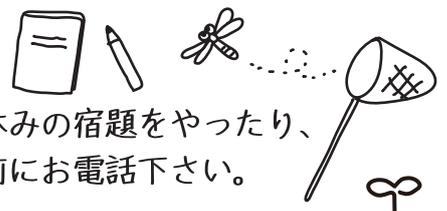
地域の文化を経験的に学び、交流を進める方法等を学ぶ授業(文化交流論)のフィールドワークの成果を、お世話になった地域の方々にお伝えする報告会が7月3日に行われ、フィールドワークの6つのテーマ(自然、食・住生活、観光、移住、伝統文化)ごとに、学生が学んだこと、感じたこと、今後考えていきたいことなどの発表がありました。学生達は、授業を通じ、鬼無里の自然、伝統文化と、それを生活の中で大切にされている方々に魅了されたようでした。清泉女学院大学とは、この授業から更なる展開が図っていけるよう、協議を進めていくこととしています。今後ともご協力の程、よろしくお願いいたします。



支所の旧議場で行われました

夏休みに鬼土間を使ってみませんか

お子さんやお孫さんが帰省する夏休み。友達と集まったり、夏休みの宿題をやったり、ただ見てみたい、というのもOKです。利用料は無料ですが、事前にお電話下さい。



発行：鬼土間プロジェクト [鬼無里地区住民自治協議会]

☎026-256-2213

✉info@onidoma.net

このプロジェクトに関するご意見、施設の見学や利用の申込みなど、随時受け付けております。お気軽にお問い合わせください。

